

ぎんにゃん 子供に大人気!

ゆるキャラまつり終わる



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

ひこにゃんが通ると後ろをたくさんの来場者が付いていく。ぎんにゃんもたじたじ...



ぎんにゃんは朝10時ごろに東高を出発した。校門を出てすぐに、早くも多くの来場者に囲まれていた。日曜日ですらに最終日とい

10月25日(日)はゆるキャラまつりin彦根の最終日だった。本校の公式キャラのぎんにゃんも、他のキャラに負けず劣らない人気であった。

その後もぎんにゃんは何度か4番町スクエア周辺を歩き回った。ぎんにゃんの愛くるしいキャラクターは大人にも人気があったが、特に人気だったのは幼い子供たちだった。様々な場所です子供たちから「ぎんにゃん」と名前を呼ばれ、時には叩かれたり、指を突っ込ま

うこともあり、昨日よりまたくさんの来場者と握手や写真撮影をしていた。そのためぎんにゃんはなかなかキャッツルロードを進むことができず、途中で一度休憩もはさんで、11時30分すぎにようやく4番町スクエアにある本拠地に到着した。

カモンちゃんとは初めての2ショットとなった



お昼頃には4番町スクエアで滋賀大学のキャラクターであるカモンちゃんとの共演も果たした。滋賀大学と東高という近くにある2つの学校のキャラクターはとも仲の良さそうな様子であった。かわいらしいキャラクターの共演ということもあって、2人の周囲には来場客がたくさん集まっていた。

また、ゆるキャラまつりの目玉とも言えるひこにゃんの人気はすさまじく、まるでパレードのように来場者がひこ

カモンちゃん共演

3日間で4800枚! 来場者に配りました

この3日間、新聞部はぎんにゃんのサポートをするだけでなく、ぎんにゃんを紹介するプロフィールやゆるキャラまつりの間に作成したキマグレの配布も行った。プロフィールは3日間で3000枚、1日目のキマグレは800枚、両面印刷した1日目と2日目のキマグレは1000枚もの枚数を配布した。



来場者にキマグレを配布する部員

にゃんの後ろについて写真を撮っていた。